

## 環境保全最優先・安全第一

### 資源再生センター受賞

台南園區資源再生センターが環保署「2007年度事業廃棄物・再生資源処理及び資源減量回収再利用成績優良獎」に参加し、廃棄物処理部門で特優に選ばれ、2007年11月1日に表彰された。

### 環工センター優勝

環保署が2007年8月21日に全国51箇所の工業区専用下水道システムに対して行った審査によって、台南園區環工センターが高水量部門で優等に栄耀に輝いた。

### 高雄園區污水处理場ISO14001国際認証獲得

厳格な各項検査をパスして、高雄園區污水处理場が2007年7月6日にISO14001資格証書を取得した。ISO14001環境管理システムの精神を堅持して、園内の汚水下水道管理及び園内の排水水質を向上させ、周辺環境との調和を目指す。

### 工事安全の業務で「甲等」の評価

2006-2007年全国233労災防止及び労働検査機構業務執行成果審査において、園内の重大労災死亡率が24%及び45%も低減し、災害減少の目標を達成した。さらに、本局の各項業務執行改善及び創新研究開発での成果を評価して2007年10月4日に2007年労委会工安業務評価審査で「甲等」との評価を得た。

### 工事安全週間及び環境保全月間での活動

園區では安全第一の精神とその優良な伝統を受け継ぎ、永続的な環境保護を目標として、2007年度は幾度も工事安全週間や環境保全月間を設けて、様々な活動に取り組んだ。5月4日の万安30号演習にあわせた毒性化学物質流出訓練、10月5日の労委会工安衛生処傅還然処長や台湾中油会社蔡永銘副処長を招いての安全環保パネルディスカッション、10月24日のTMAH流出・人員被害対応訓練、10月24日には工事、環境保全に関する優良業者と優良人員七名などが表彰された。

### 節水実績優良

2007年度本局では、三福気体、奇美5廠、台湾応材、大億科技、西虹電子、新世紀光電、能元科技、宏捷科技、晶元光電、茂迪2廠の10業者と提携して節水運動に取り組んだ。もともと一日あたりの用水量が10,718トンだったのが運動後は6,680トンまで下がった。一日あたり4,038トンの節約を達成。2007年度以前の節水量が5,509,903トン/年だったが、2007年度はさらに1,473,870トン/年の節水を達成する見込み。2004-2006年度節水成績優秀社は台積電6廠、4廠、聯電12A廠、奇美2廠、力特光電の5業者で、2007年10月24日に表彰された。



本局工安器材解説。本局林威呈副局長と台南県顔純左副県長が視察に訪れる(5月4日)



本局陳俊偉局長(前列右二)が本局スタッフと南科実験高等学校師生を率いて清掃活動(4月9日)

### 「清浄家園」快適な環境で優等を

より良質な居住及び勤務環境を整えるために、本局では園區の業者と共同で毎月第一月曜日を園區環境清潔日に指定している。2007年4月9日には、「清浄家園運動」と名付けて陳局長自ら本局人員を率いて南科実験高等学校師生とともに街路の清掃をおこなった。環保署の審査により2007年度、国家科学委員会チーム(竹科、中科、南科を含む)が優等の榮譽を得た。本局では引き続き本計画を推進する。